

- ・相手と楽しく会話をすることでインタビューが成立するということが分かった。
- ・自分が書いた文章をさらによくするためにいろいろなことを直接教えていただきとても勉強になりました。
- ・新聞づくりに大切なことは何かを学んだ。正しい表記で気持ちを伝えていきたいと思った。
- ・三好さんのインタビューへの熱い思いが伝わってきて、私も熱い気持ちで取り組みたいと思った。
- ・インタビューでは会話を取り入れて話をすればいいことが分かった。相手への敬意や思いやりをもってインタビューしたいと思う。
- ・新聞を読むのは面白いが、実際に記事を書くのは難しかった。
- ・新聞を作るときのポイントは、見出しと写真だということが分かったので、実際に作る時には気をつけたいと思った。
- ・自分の記事に自信がなかったが、具体的に書けていると言われて自信がついた。
- ・一番関心をもったのは「インタビューを楽しむ」ということです。自分が楽しめば相手も楽しくできるのではないかと思いました。
- ・記者は読者がどんな年齢層かを意識して、取材・記事・レイアウトまでを行っていて、さすがプロだなを思いました。
- ・良い小論文は序論、本論、結論で構成し、予想される反対意見に対する反論も書くことだと学んだ。
- ・知ったかぶりを正直僕はこれをよくするので胸にチクリときた。正直でいることは何事であっても大切なんだということを痛感した。